

2026年1月27日
JPCOAR イベント運営作業部会

JPCOAR 地域ワークショップ@沖縄 実施報告書

1. 実施報告

2025年12月19日10:00-17:00に琉球大学附属図書館本館1階ライブラリーホールにて、JPCOAR地域ワークショップ@沖縄を開催した。申込フォームを通じての申し込みは18人で、当日の参加人数は18名であった。講義資料は事前にGoogleドライブを通じて申込者に共有した。また、開催中・開催後の参加者同士の継続した交流・情報交換を図るため、JPCOAR Community Slackに本地域ワークショップのチャンネルを開設し、受講者にチャンネルへの参加を呼びかけ、2026年1月15日時点で講師を含めて16名参加している。

2. 開催内容概要

イベント通知 URL : <https://jpcoar.org/news/3349/>

プログラム :

9:45~10:00 受付

10:00~10:20 開会・講師紹介・事務連絡・アイスブレイク

10:20~10:40 即時OA義務化と機関リポジトリの意義(講義)

10:40~12:00 即時OA義務化におけるリポジトリ

査読済み学術論文のリポジトリへの登録と流通(説明+デモ)

12:00~13:15 昼休憩

13:15~14:30 雑誌発表論文ポリシー確認の仕方(説明+実習)

14:30~14:45 休憩

14:45~15:15 JAIRO Cloud 困ったときの対応について(講義)

15:15~15:30 琉球大学事例発表

15:30~16:30 グループワークショップ

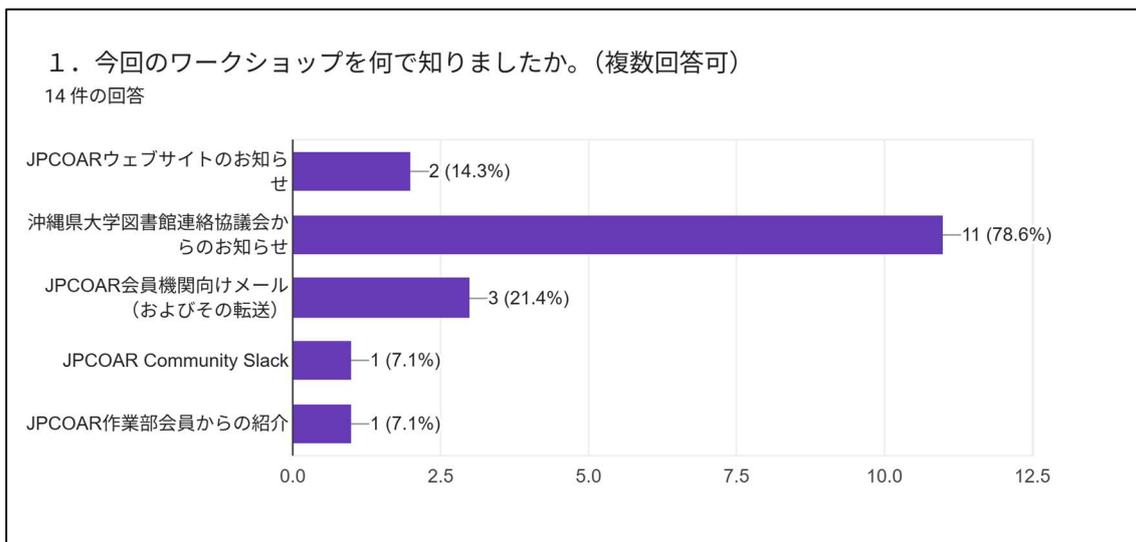
16:30~16:45 質疑応答

説明及びデモ担当 : (野中雄司(京都大学附属図書館)、兵藤健志(九州大学附属図書館)、南雲修司(東京学芸大学)(以上、JPCOAR))

3. アンケート結果

アンケート回答数 14件（回答率：77.8%）

※回答数が少ない回答項目があった場合、グラフが見えにくくなっていますが、ご容赦ください。

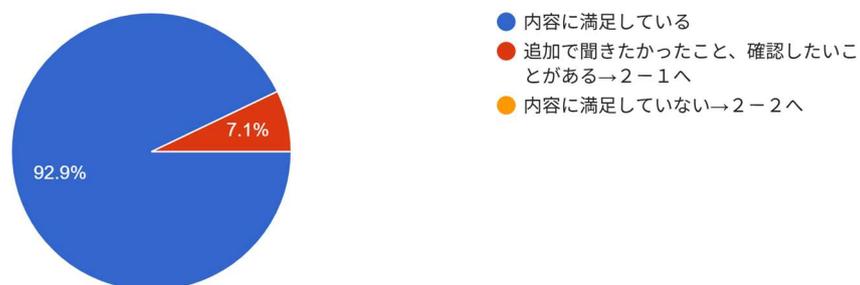


選択肢

- JPCOAR ウェブサイトのお知らせ
- 沖縄県大学図書館協議会からののお知らせ
- JPCOAR 会員機関向けメール（およびその転送）
- JPCOAR Community Slack
- JPCOAR 作業部会員からの紹介

2. 今回のワークショップはいかがでしたか？

14件の回答



2-1. 2で「追加で聞きたかったこと・確認したいことがある」を選んだ方にお聞きします。どのような内容が聞きたかったですか？

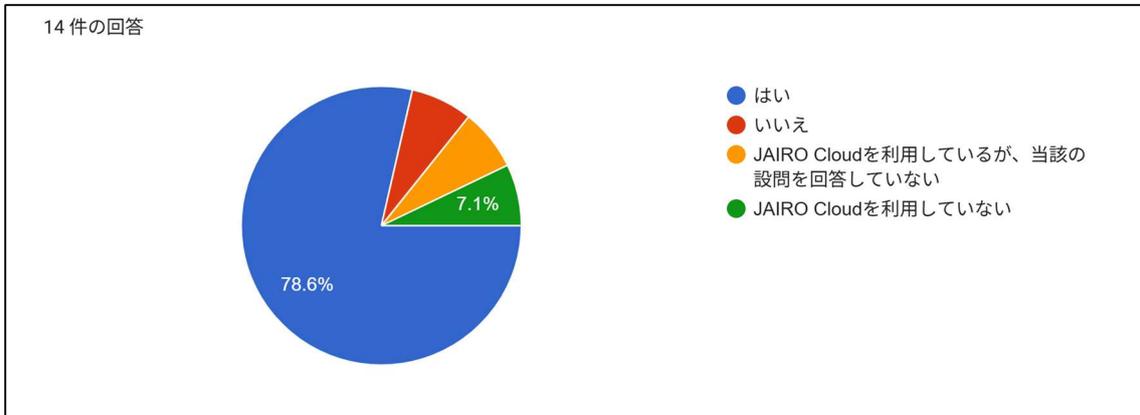
1件の回答

- ・ 機関におけるそもそものポリシーがない場合、司書を中心とした体制で構築することが望ましいように感じますが、どのように進めるのが良いでしょうか。それぞれの図書館の置かれている状況の違いが大きいため、体制作りの参考にしたいです。

2-2. 2で「内容に満足していない」を選んだ方にお聞きします。どのような内容が聞きたかったですか？

0件の回答

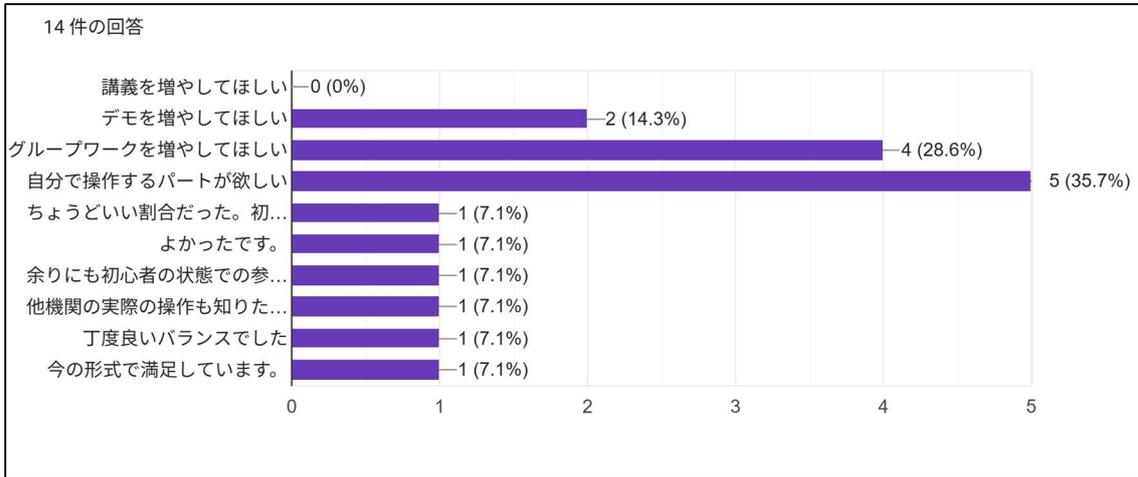
3. 申し込みフォームで回答した「JAIRO Cloud に関連して、日常の業務で困っていること・悩んでいること」は解消しましたか？※JAIRO Cloud を使用していると回答した方
のみの設問です。



4. (3で「いいえ」を選択した際にご回答ください) どのような点について解消しなかったと感じられたか、具体的にお聞かせください。

0 件の回答

5. ワークショップは講義・デモ・グループワークを織り交ぜた形式にしましたが、いかがでしたか？

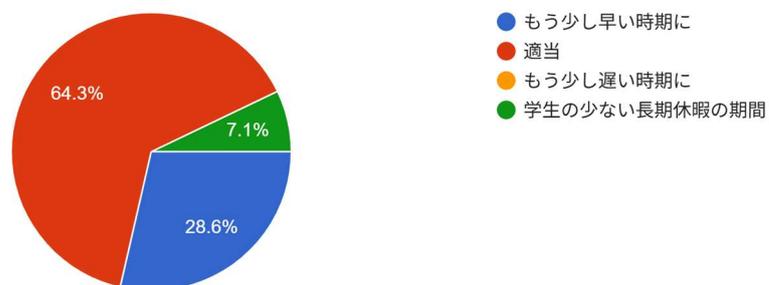


選択肢

- 講義を増やしてほしい
- デモを増やしてほしい
- グループワークを増やしてほしい
- 自分で操作するパートが欲しい
- その他:
 - ちょうどいい割合だった。
初心者だと自分で操作するパートを実際やってみたほうがいいかもしれません。
 - よかったです。
 - 余りにも初心者の状態での参加でしたが、バランスは適当だと思いました。
グループワークで班のメンバーと情報交換することができて有意義でした。
 - 他機関の実際の操作も知りたい。(システムの操作)
 - 丁度良いバランスでした
 - 今の形式で満足しています。

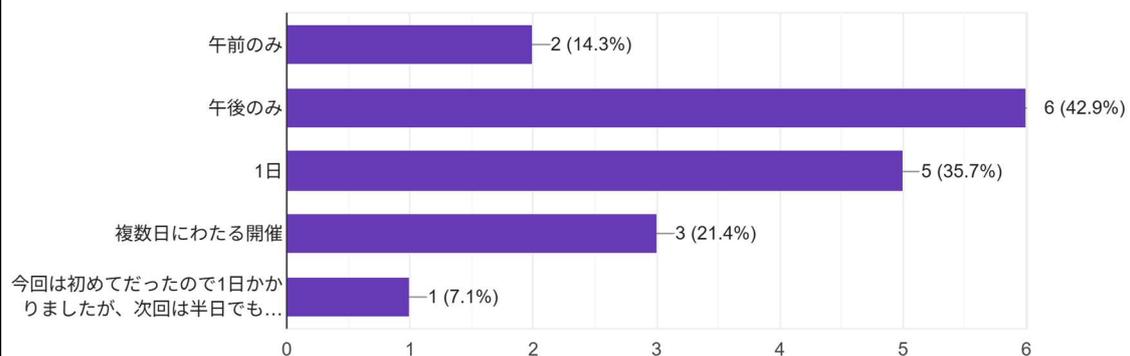
6. 開催時期については、いつ頃がよろしいでしょうか？

14件の回答



7. 開催日程は、どのような方式がよろしいでしょうか？

14件の回答



選択肢

午前のみ

午後のみ

1日

複数日にわたる開催

その他:

■今回は初めてだったので1日かかりましたが、次回は半日でもいいかもしれません。

8. 開催方法は、いずれがよろしいでしょうか？

14 件の回答



9. その他ご意見・ご感想があれば、ご記入ください。

9 件の回答

- ・ 今回県外から講師の先生がおいでになって、今まで知らなかった知識を教えてください、大変役立ちました。実際グループでやったことで、他の大学のリポジトリ担当者との顔合わせにもなりましたし、諸大学さんの抱えてる問題や逆に参考になったことなど、たくさんありました。ありがとうございました。
- ・ 今回大変参考になりました。どうもありがとうございました。
- ・ 講師の皆さま、企画運営の皆さま、今回はこのような機会に参加させていただきありがとうございました。本学はリポジトリ未整備の状況でしたので、即時 OA 化は整備のための良い契機となりました。講師の皆さまの考え方、同じ班で既に運営されている方の考え方、いろいろあることもわかりました。無駄話含めいろいろ情報交換できるのは対面の良さですね。先行されている方のノウハウを参考に、本学なりに取り組んでいこうと思いました。
- ・ 理解を深めることができました、ありがとうございました。
- ・ これまで、よく分かっていなかった OA 義務化の制度について詳しく説明いただき、とても助かりました。JAIRO Cloud の登録も、大学でマニュアルが整備されていないため、項目の意味などがよく分からず、とりあえず登録していたところがありました。今回の研修で大体の内容を掴めて大変助かりました。他大学の皆さまとも、現在のリポジトリ登録の状況などについて共有でき、大変有意義な時間でした。ありがとうございました。

- ・ これまでリポジトリについてほとんど何も分からないまま掲載作業を行っていましたが、今回の研修でリポジトリについて基本的なこと(登録時に JPCOAR スキーマを活用すること、即時 OA 義務化とは何かなど)から教えていただけて大変勉強になりました。またグループワークで他機関との情報交換ができてとても実りある時間になりました。担当者が変わってもこのような研修があれば助かりますので、次年度以降もぜひ定期的で開催していただきたいです。開催していただきありがとうございました。(Slack への登録につきましては 1 週間以上前に教えていただけると幸いです)
- ・ slack にも感想を書きましたが、お手間でも対面だと嬉しいです
- ・ 他大学の状況をほぼ知らなかったのも、グループワークでお互いの状況や困っていることを共有できたのは良かったと思います。お互いの顔が見えるとメールで質問してみるのもハードルが低くなると思うので、今後も対面開催を行っていただけたら嬉しいです。
- ・ グループワークで他館の方との情報交換ができて良かったです。当たり前に行っている本学での状況は他大学では当たり前ではないことが知れたり、他大学が抱える悩みを知ることができました。即時 OA についてはこれからどうすればよいのか、そもそも図書館がすることなのか等、意見が聞けました。他大学が今抱えていること悩みは、本学ではすでにある程度はできていること(リポジトリの運用方針や OA ポリシーなど)なのかもしれないということも分かり、本学ではこういう方針を策定している等情報提供できて良かったです。JPCOAR の Slack (# 地域ワークショップ沖縄) 等活用させていただきながら今後も情報交換していけたらいいなと思いました。

以上